

# CMSC島根

'87CMSC島根ダートトライアル 日本海ダートチャンピオンシリーズ第6戦  
8月16日(日) 比田スポーツランド山陰

## エントリー113台 これまでの最多出場台数でした

全12戦の日本海シリーズも折り返しの第6戦。毎年恒例となったCMSC島根、真夏のトライアル。今年も113台と、これまでの最多の参加台数を数えました。前日にどしゃぶりの雷雨がやって開催が心配されましたが、当日は晴て、ひと安心でした。

今回は思いっきりぶつとびのコースにしようとして、パイロンをほとんど使わないストレートの長い設定にしました。どの選手もブツン走行を満喫していたようです。(ブツンしすぎて、ハデにコケた人もいましたが...)

スケジュールは予定より多少遅れましたが、なんのトラブルもなく終了しました。三菱車のエントリーは19台と多く、ただ一台コルディア4WDで出場した齊藤徹男選手が、迫力

のある走りを見せてギャラリーの注目を集めていました。結果は、CD-IIクラスで長船哲也選手のランサーが3位と健闘、ラリーアート賞トップに輝きました。また2位には谷口成次郎選手が、3位には岩城克己選手がそれぞれランサーでラリーアート賞を獲得。

今回の会場は比田スポーツランド山陰で、ここは山陰地区初の常設ダートコース。地元村おこしのタイヤアップで作られたコースで、アップダウンに富み、幅も広くテクニカルにもハイスピードにもできる場所です。往復の道がまだ整備されていませんが、これからも機会あることに利用していきたいと考えています。

(CMSC島根 見崎 千里)



ラリーアート賞1位の長船選手



右よりラリーアート賞1-6位の面々

# CMSC帯広

第3回トレランス杯 COLTダートトライアル 道東ダートトライアルシリーズ第3戦  
8月23日(日) 帯広市近郊士幌町下居辺朝陽イーストジャパンオフロードスタジアム

## テクニカルなコースを、 富樫ランサー快走!



道東シリーズ第3戦として行なわれたCMSC帯広のCOLTダートトライアル。前日まで降っていた雨はどうにか上がって、すっかり秋めいた空の下でのスタートとなりました。

コースレイアウトはフルターン、360°、450°、スラローム2カ所を含む1.5km。道東シリーズとしてはめずらしくテクニカルな設定で、選手や観客にも好評だったようです。

最初ウェットだった路面も、気合の入った走りが続いたせいか、1トライ終了時にはすっかりドライに。グリップを回復した2トライめが勝負と、激しいレース展開となり、タイムを10秒以上縮める選手もいました。

三菱車のエントリーはFRクラスのみでした。井馬ランサーは1トライめでトップを取り、2トライめはさらにタイムを2秒縮縮、痛恨のパイロンタッチがあって第3位、三菱賞2位の好成績でした。1トライめ5位だった富樫ランサーも2トライめに得意のスラロームをピシッと決めて第3位、三菱賞1位を獲得。三菱賞3位には高橋ランサーが入りました。

表彰式では、たくさんの賞品と賞金が手渡され、各選手ホクホク顔。観客も大満足の楽しい一日でした。

(CMSC帯広 青沼 達也)

# CMSC福島

7月25日(土)~26日(日)  
山形県米沢市五色温泉

## 2日間充実の総会を開催!

7月25日の夕方から、新田クラブ員の顔合わせもかねて、泊まり込みで総会を行ないました。開催場所には五色温泉の宗川旅館様に協力してもらい、久しぶりの大きな会となりました。

午後7時30分旅館に集合。夕食をとったあと、9時からミーティングを開始。87~88年のクラブ方針、ラリーアートのクラブ員援助の説明、ミラージュカップのレース参加、定期走行練習会の内容など、数々の課題が討議されました。出席者は50人でしたが新しい会員からも積極的な意見が出るなど、熱の入ったミーティングとなりました。

ミーティング終了後は、予定通り練習走行会に。五色温泉の駐車場と私道を利用したターマック部門とグラベル部門に分けて開催しました。ジムカーナ、レースに参加するクラブ員と、ダートトライアル、ラリーに出場するメンバーの両方とも満足できる内容になったと思います。とくに今回は、ベテランクラブ員が新人の走りを見

るなど、新入クラブ員にとって充実した練習会となったようです。

翌26日の早朝には再び旅館で反省会を開き、スケジュール通りに閉会となりました。今後もこのような会を年に3回以上行なっていきますので、よろしく願います。

(CMSC福島 菅野 茂)



### CMSCイベントスケジュール

- 10月18日(日)  
ダートトライアルフェスティバル・IN・山形  
CMSC山形  
場所: 月山: サーキット
- 11月1日(日)  
CMSC帯広ダートトライアル  
道東シリーズ第6戦  
CMSC帯広  
場所: イーストジャパンオフロードスタジアム
- 中止のお知らせ  
11月10日(土)~11日(日)に開催を予定していたCMSC栃木の主催による「ダイヤスターラリー・イン・栃木」は都合により中止となりました。
- 10月25日(日)  
ミラージュカップ東北シリーズ第4戦  
場所: 西仙台ハイランドレースウェイ  
CMSC 7チームが参加を予定している。

# 大西康弘選手 (CMSC青森) コルディア4WDで全日本ラリー選手権シリーズに活躍!

すでにモータースポーツ誌などでご存知の方も多いと思うが、CMSC青森の大西康弘選手とナビゲーター・村上平選手が全日本ラリー選手権シリーズで活躍している。シリーズ第4戦のツール・ド・東北87ではハイパワー車に伍して3位に入賞した。

続く第5戦、ツール・ド・ミカサは8位。第6戦、ツール・ド・九州ではタイムカードの提出遅れによるペナルティで順位を下げたが、9月12日(土)～13日(日)に行なわれた第7戦、モンレー87で5位に入賞し、シリーズ有効ポイントを133に伸ばしてシリーズポイントでも上位争いに加わっている。

シリーズ戦は10月17日(土)～18日(日)に開催される最終戦・ラリーハイランドマスターズ87のみとなったが、CMSCとしては大西/村上組の上位入賞を期待し、声援を送りたい。



第7戦、モンレー87を走る大西/村上組のコルディア4WD。



第4戦、ツール・ド・東北は3位に。



モンレーにはCMSC群馬のメンバーもオフィシャルで参加。右端はギャラリイ参加のCMSC橋木・海老沼氏。



モンレーで4位に入賞したアドバンチームの藤田選手。

## 直前に恨みの雨が...

ミラージュカップ東北シリーズ第2戦  
7月26日(日) 菅生サーキット

東北シリーズ第2戦にはCMSCから6チームがエントリーしたが、新型車の多いフレッシュマンとの混走のため、予選を通過したのはCMSC仙台の佐藤政一選手と本部の加藤元章選手だけであった。スタート直前に激しい俄雨が降り、ウェットコンディションに、ドライにセッティングした足回りのままレースに臨んだ佐藤選手は、上位進出を期待させる走りを見せたが、何度かスピンしリタイア、加藤選手は総合25位で完走、東北シリーズ7位であった。CMSC仙台のメンバーたち。



## ●自戦記● 人もクルマも、トラブルに泣いた。

秋田県で行なわれたB地区地方スピード選手権に出場しましたので、ご報告。

今回は大会前日から会場の近くに宿泊する万全の体制で、「明日は頑張るゾ」と早めに床についたのですが、明け方に右足がケイレンして痛さでとび起きました。不吉な予感を胸に会場へ。コースは前日の雨でドロドロ。1回目は4WD車までスタックする始末。いよいよ自分のスタートだと思ったら、また足にツーンとケイレンが…。ままよ、やるっきやない! とコーナー、S字と攻めて直線へ、「あれ、加速しない……」おかしーと思いつつゴールした。

ケイレンを直して2本目。やっぱり加速がいまいち。ゴールしてから色々チェックしてみると、インジェクションに巻いていたテープからシューという音がでていて、テープを取るとエンジンが止まってしまった。さんざんな結果でしたが、みなさん、夜中に足がケイレンした経験がありますか。

(CMSC岩手 山本 一)

●自戦記をお送りください●クラブからのレポートではなくクラブ員の方々の自戦記を募集しています。メモ書きでもOKですが、必ず写真を添えてください。